


カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】ISO14001の取得。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	「環境方針」を制定し掲示板にて周知している。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギーの利用については、定期的に検討をし、可能であれば実施する。							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	リサイクルトイレットペーパーの使用、コピー時に裏紙を活用している。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	「就業規則」に定める行動規範に沿って、汚職・贈収賄禁止の方針を従業員に周知している。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与しないよう、「就業規則」に定める行動規範に沿って従業員に周知している。																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商標の取得・更新をし保護に取り組んでいる。									8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の取扱いを「就業規則」に明記し、適切に管理している。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	「紛争鉱物対応方針」を従業員に周知している。																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話によるコミュニケーションを通じ、課題認識の共有をしている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経営・品質方針に基づき取り組んでいる。品質保証課では工程パトロールを実施している。IATF16949を2019年に取得済みであり、安全性確保の仕組みを構築している。			3.9										12.4							
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	「経営・品質方針」に基づき取り組んでいる。IATF16949を2019年に取得。														9						
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	「環境方針」に基づき環境に配慮した取り組みを行っている。						6						12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	「経営・品質方針」に基づき、取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	定期的に外部業者による環境騒音測定を行っており監視し適切に対応している。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	商工会を通じ地域の活性化を目的とし、イベントへの協賛(寄付)を行っている。				4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ	地域人材の雇用について継続的な採用に努めている。													8	9			11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内に「経営理念」、「経営スローガン」を掲示しており社内での共有ができています。													8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	「就業規則」に定める行動規範に沿って法令順守の重要性を従業員に向けて発信している。コンプライアンス相談窓口を設置している。																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	「環境方針」に基づき、工場管理責任者が社内体制・管理を行っている。																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	顧客、取引先、従業員等様々な立場の方からの意見を収集し、事業の改善に活かすよう努めている。また、定期株主総会にて、適切に報告等を行っている。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	定期的に過去の事例を参考に、作業工程内のリスクを特定し再発防止に取り組んでいる。クレーム・不良の原因分析、改善に努めている。																								16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地域の雇用創出や地域の活性化に貢献し、企業と社会の相互発展を図り、よい社会の実現を目指している。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	「事業継続力強化計画」の認定を受け、事業継続計画(BCP)に従い活動している。															9			11			13 13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	代表者が中心となり、検討・対策を行っている。														8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)